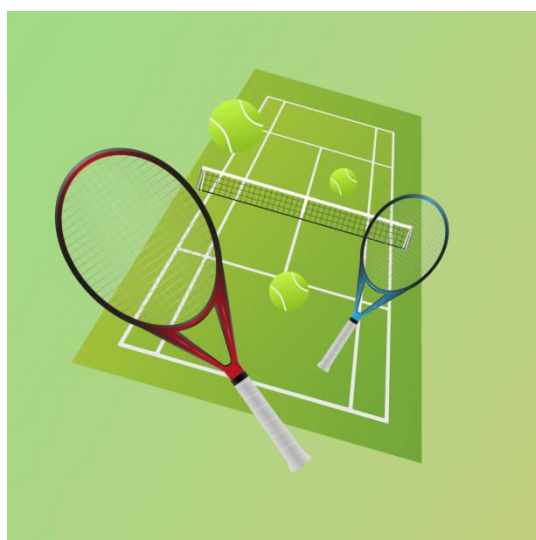


令和6年度 出版健康保険組合 スポーツ大会のご案内



第61回

テニス大会

と き : 5月12日・19日・26日

(各日曜日)

ところ : 大宮けんぽグラウンド

第61回テニス大会式次第

●開会式は行いません

●閉会式（5月26日 予定・大会本部前）

1. 成績発表

2. 表彰

3. 閉会の挨拶

※ 各週のスケジュールは、毎週水曜日までにホームページに掲載い

たしますので、必ずご確認ください。

出版健保テニス大会(第56回大会以降)

回数	クラス	優勝	準優勝	第3位
56	男子 A	外岡淳也 (教育出版) 三村浩信	栞原博之 (ディスコ) 会津仁志	土肥 賢 (有斐閣) 久野純二 (福音館書店)
	" B	本田定夫 (日本出版販売) 神藤洗稀 (日本物流サービス)	碓井伸一 (インテジテクノスフィア) 田中直也 (インテージ)	芦沢泰人 (実業之日本社) 鏡 悠斗
	" C	井口 悌 (建設物価調査会) 鷲本英治	福田伊佐央 (ニュートンプレス) 吉澤公紀 (特退)	田村謙二 (特退) 三橋真次 (医歯薬出版)
	" D	黒瀬友里 (教育同人社) 宇津木智己	河合誠一郎(新日本法規出版) 山下 昇 (特退)	宮下令文 (小学館集英社プロダクション) 山本英博
	女子 A	矢崎めぐみ (ブティック社) 吉川ふみえ (有斐閣)	林 郁子 (特退) 河田由紀子	佐々木敦子 (ワイリー・パブリッシング) 中出三千代 (大修館書店)
	" B	大野 薫 (医学書院) 藤居尚子	有坂和江 (ディスコ) 相羽茉莉子	岩田京子 (日本出版販売) 柴 知里 (法研)
	混合 A	江口俊一郎 (トーハン) 長谷川栞	岩井 丈 (数理計画) 藤居尚子 (医学書院)	西村信哉 (南江堂) 西村久仁子 (教育出版)
	" B	鈴木兄宏 (日科技連出版) 永井里果 (柴田書店)	宮本高寛 (学情) 川村咲季奈	金子真也 (旺文社) 永井沙織
	成 年	大類伸悟 (日本出版販売) 久野純二 (福音館書店)	小林清志 (かんき出版) 岡野公洋 (任継)	檀淵俊男 (数理計画) 南 達也
	男子 A	土肥 賢 (有斐閣) 久野純二 (福音館書店)	栞原博之 (ディスコ) 会津仁志	外岡淳也 (教育出版) 岩井 丈 (数理計画)
	" B	井口 悌 (建設物価調査会) 鷲本英治	吉武史比呂 (トーハン) 江口俊一郎	鈴木尚志 (インテジテクノスフィア) 川口 真
	" C	五十嵐隆幸 (数理計画) 廣池秀人	永井真冬 (ポプラ社) 大村 崇	佐々木久 (特退) 今川和美
" D	前田法久 (建設物価サービス) 大下翔平	黒崎森人 (建設物価調査会) 東 和弘	田中陽基 (南江堂) 村上生馬	
59	女子 A	矢崎めぐみ (ブティック社) 吉川ふみえ (有斐閣)	大野 薫 (医学書院) 藤居尚子	河田由紀子 (特退) 林 郁子
	" B	矢野絵理佳 (小学館集英社プロダクション) 小林朋子	坂場和江 (ディスコ) 蓬田美美	平澤由美子 (中央経済社ホールディングス) 高山千鶴
	混合 A	栞原博之 (ディスコ) 本間圭子	畔見 傑 (ユーキャンロジ) 畔見睦美	吉川弘夫 (教育出版) 吉川ふみえ (有斐閣)
	" B	兼松寛和 (昭文社) 兼松由美	宮下令文 (小学館集英社プロダクション) 中村由美	横井伸明 (日本出版販売) 小笠原葉子
	成 年	小林清志 (かんき出版) 岡野公洋 (特退)	脇坂伸央 (日本出版販売) 山崎俊介 (富士経済グループ本社)	田村謙二 (特退) 三橋真次 (医歯薬出版)
	男子 A	三浦和也 (小学館) 安藤 穰	井口 悌 (建設物価調査会) 鷲本英治	外岡淳也 (教育出版) 岩井 丈 (数理計画)
" B	宍戸 貢 (成美堂) 齋藤昌之 (特退)	有山憲生 (光村図書出版) 佐保文章	檀淵俊男 (数理計画) 片山 真	
" C	松尾優祐 (あさ出版) 山口大智 (鉄鋼新聞社)	深田賢哉 (文藝春秋) 竹田直弘	横井伸明 (日本出版販売) 林 智幸 (久美堂)	
" D	加藤清邦 (建設物価調査会) 菊池信博	小高康之 (南江堂) 岩崎公希	田中拓真 (有斐閣) 小林広樹	
60	女子 A	本間圭子 (ディスコ) 池上裕美子 (日本分析化学会)	永井里果 (柴田書店) 佐々木敦子 (ワイリー・パブリッシング)	大野 薫 (医学書院) 藤居尚子
	" B	田原知子 (口腔保健協会) 増田真由子 (医歯薬出版)	坂場和江 (ディスコ) 蓬田美美	岩田京子 (日本出版販売) 橋本かおる (出版健康保険組合)
	混合 A	兼松寛和 (昭文社) 兼松由美	栞原博之 (ディスコ) 本間圭子	鈴木兄宏 (日科技連出版社) 永井里果 (柴田書店)
	" B	横井伸明 (日本出版販売) 小笠原葉子	小野田翼 (トーハン) 眞上典子	荒川公明 (経済調査会) 永井智子
	成 年	佐内 大 (富士経済ネットワークス) 山崎俊介 (富士経済グループ本社)	一色隆司 (NHKエンタープライズ) 徳永桂一 (特退)	畠山俊一 (特退) 渡邊 修
				若倉健亮 (中央経済社ホールディングス) 勝島吉春 (特退) 星野孝三 (富士経済グループ本社) 山崎俊介 (富士経済グループ本社)

※第57回大会・第58回大会は中止

大会規定

1. 試合方法

- (1) ダブルス戦とする。リーグ戦またはトーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。
- (2) 試合は1セットマッチとし、原則として6ゲーム先取で勝敗を決する。但し、申込状況等により試合方法を変更することがある。
- (3) 男子A・Bクラス、女子Aクラス、混合Aクラスは、準決勝よりゲームカウントが6-6の場合、タイブレーク方式で実施する。
- (4) 大会使用球は、公認硬式球ダンロップ（黄色）とする。
- (5) 大会規定以外は、日本テニス協会規則を準用する。

2. 注意事項

- (1) 試合当日、パートナーの変更は認めない。
- (2) やむを得ない理由で棄権する場合は、試合前々日の午後3時までに保健施設事業課（03-3292-5004）へ連絡すること。
また、当日の棄権や時間に遅れる場合は、大会本部緊急連絡先（090-3219-0806）へ必ず連絡すること。
- (3) 試合中負傷した場合は、3分間のインジュリー・タイムアウトを認める。但し、体力消耗の回復をはかるための時間は認めない。

3. 規定違反

- (1) 理由の如何にかかわらず、選手集合時間に受付できない場合および大会本部の呼び出しに応じない場合は棄権とする。
- (2) 大会に於いて不正を行った場合の措置。
イ 試合中発見された場合は、相手に勝利を与える。
ロ 試合終了後に発見された場合は、次の相手に勝利を与える。
ハ 大会終了後発見された場合は、そのチームが入賞していれば入賞を取り消す。なお、優勝チームが取り消しとなった場合は、準優勝チームを優勝とし、準優勝は空位とする。
- (3) 大会要綱・規定に違反した場合、その他一切のトラブルに関しては、大会本部（体育奨励・実行委員と組合で構成）が決定する。

審判

審判は、参加チームが相互に行う（不明な場合は大会本部に相談してください）。

●大会開催状況の確認先

出版健康保険組合

ホームページ <https://www.phia.or.jp/>

「イベント開催状況」をクリックしてください。

雨天中止等の決定は原則として午前6時

○大会本部緊急連絡先 TEL 090-3219-0806(大会開催日の朝8時より対応)

※天候不順等の場合の問い合わせはホームページをご確認ください。
(電話での対応は行っておりません。)



※着替えについては、大会本部付近に設営いたします女子更衣用テント、および、「東京健保組合大宮けんぼグラウンドクラブハウス」をご利用いただけます。

〒331-0065 埼玉県さいたま市西区二ツ宮113-1 電話番号 048-623-2186

試合進行における選手と審判の役割について

本大会の進行において、選手と審判の役割を下記の通りとする。

「選手 の 役 割」

1. トスを行い（ラケット使用）サーブ権かレシーブ権、又はサイドを選択する。
→第1ゲームにサーブを行うチームは赤地に白文字の得点板を使用。
2. 試合前の練習について
→第1試合目は3分間。両チームが第2試合目以降となる場合はサーブ1人4本のみ。
(練習内容の例：ボレー対ストロークを1分交代で行い、ラスト1分でサーブ1人両サイド2本ずつ。)
(リーグ戦からトーナメント戦に移り、多少時間が空いたとしても練習はサーブ1人4本のみで試合開始。)
3. ボールの判定について
→自分側コートのアウト/フォルト、及びサービスのネットイン（レット）の判定を行う（セルフジャッジ）。
判定の際には、コールおよびハンドシグナルですぐに相手チームへアピールをする。アピールが無い場合は、インプレーとなりプレーを続行する。判定のコールは、ペアのどちらでも可。
4. ポイント及びゲームカウントのアナウンスは、サーバーが行う。
→ゲームカウントはサーバーサイドのカウントからアナウンスをする。
5. 奇数ゲーム終了毎のエンドチェンジの際には、得点ゲーム数を示す得点板を更新する。
6. リーグ戦終了後、1位となったチームは「対戦表用紙」他全ての備品をまとめ、結果報告とともに本部へ提出する。

「審判 の 役 割」

1. 練習時間、3分を計測。また、1分経過ごとに選手にアナウンスをする。
2. 「記録用紙」の記入。
3. オーバールールについて
 - ・選手のアウト（フォールト）の判定が“明らかに”間違った場合、審判は直ちに「コレクション（ボール ワズ グッド）」と訂正し、そのプレーヤーの失点とする。
→選手がアウト（フォールト）の判定をしつつ、ボールを相手コートに正しく返球したとしても失点となる。
 - ・プレーヤーが“明らかに”アウト（フォールト）のボールをインと判断し返球した場合、審判は「アウト（フォールト）」とコールし、プレーヤーの得点またはサービスフォルトとする。
4. 下記のファールプレーの場合、審判はそのファール名をコールし、行ったチームの失点とする。
 - ・「ネットタッチ」→ポイントが決まる前に、体もしくはラケットの一部がネットに触れた場合。
 - ・「オーバーネット」→相手のボールがネットを越える前に打った場合。
 - ・「ノットアップ」→2回バウンドしたボールを返球した場合。
5. 「フットフォールト」の判定
 - ・サーバーがラインを踏んだり、踏み越えたりして打った場合は、審判は「フットフォールト」とコールしそのサービスはフォールトとする。
→但し、1回目のフットフォールトについては注意のみとし、その試合の2回目以降からはフォールトとする。
6. 試合終了後、「記録用紙」に勝者とスコアを記入するとともに、「対戦表用紙」にもスコアを記入する。またリーグ戦の最終試合終了後には、「対戦表用紙」を集計し順位を確定する。

※インプレー中に何らかの妨害（隣のコートからのボールの侵入など）があった場合は、審判・プレーヤーともに「レット」とコールすることができ、その場合はそのポイントをファーストサービスからやり直す。（レット「LET」＝やり直す）

リーグ戦での試合順及び順位決定方法

【3チームによるリーグ戦】

試合順	対戦	審判
第1試合	a-c	b
第2試合	b - 第1試合 (負)	第1試合 (勝)
第3試合	b - 第1試合 (勝)	第1試合 (負)

●順位決定方法

①勝率の高いチーム

②同率の場合は取得ゲーム率の高いチーム

※取得ゲーム率：取得したゲーム÷プレーした全ゲーム数

●3チームブロック「対戦表用紙」の記入例

(トーナメントブロック①)

抽選 No.	プロ No.	エント リーNo.	氏名	事業所名	a	b	c	勝敗	取得 ゲーム率	順位
1	a	15	星野	A出版	/	②	①	1勝1敗	6/17 =0.35	3
			鈴木							
2	b	3	山田	B出版	/	②	③	1勝1敗	11/20 =0.55	2
			中川							
3	c	25	高橋	C出版	/	①	③	1勝1敗	9/15 =0.60	1
			田中							

【4チームによるリーグ戦】

試合順	対戦	審判
第1試合	a-c	b
第2試合	b-d	a
第3試合	b-c	d
第4試合	a-d	c

●順位決定方法

①勝率の高いチーム

②同率の場合は以下の通りとする

・2勝0敗のチームが2チームの場合

→7ポイント先取のタイブレーク方式の試合を行い、勝利したチームを上位とする。

※タイブレークを行う前には、必ず大会本部へ報告すること。

(記録用紙等の準備のため)

・1勝1敗のチームが4チームの場合

→取得ゲーム率の高いチームを上位とし、率が同率の場合は直接対決の勝者を上位とする。

●4チームブロック「対戦表用紙」の記入例

(トーナメントブロック②)

抽選 No.	プロ No.	エント リーNo.	氏名	事業所名	a	b	c	d	勝敗	取得 ゲーム率	順位
4	a	1	鈴木	D出版	/	/	①	④	1勝1敗	11/22 =0.50	2
			酒井								
5	b	8	後藤	E出版	/	/	③	②	1勝1敗	8/17 =0.47	3
			三島								
6	c	17	遠藤	F出版	①	③	/	/	1勝1敗	11/19 =0.57	1
			小林								
7	d	33	清宮	G出版	④	②	/	/	1勝1敗	9/20 =0.45	4
			増沢								

【審判について】

・審判は、参加チームが相互に行う。

・リーグ戦第1試合の審判は、「対戦表」他全ての備品を本部より受け取り試合コートへ移動する。

※トーナメント戦での審判は主に本部役員が行いますが、要員不足の場合はリーグ戦の負けチームに依頼する場合があります。その際は、ご協力をお願いします。

記録用紙の記入例

テ ニ ス 大 会 記 録 用 紙																						
男子Aクラス			5コート			主審(社名)			出版 太郎 (出版健保)													
NO	氏名 (社名)	田中 一郎 (出版)						VS	鈴木 三郎 (保険)						NO							
1		山田 二郎 (出版)							佐藤 四郎 (組合)						5							
ゲ ー ム	サー ビス チ ーム 名	得点																		ゲ ー ム 勝 者 チ ーム 名	ゲ ー ム 数	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		19	20
1	出版	/																		出版	1	
2	保険	/																		出版	2	
3	出版	/																		出版	3	
4	保険	/																		保険		1
5	出版	/																		出版	4	
6	保険	/																		保険		2
7	出版	/																		出版	5	
8	保険	/																		出版	6	
9	出版																					
10	保険																					
11	出版																					
勝 者	No.	1	氏 名 (社名)	田中 一郎 (出版)						ス コ ア	6 - 2											
				山田 二郎 (出版)																		

審判の方へ

負傷者及びトラブル等が発生した場合は、速やかに大会本部に連絡してください。

記入のしかた

1. ポイントを取った方に斜線を記入する。 (右上スミから左下スミへ)
2. 記入欄が不足した場合は前にもどって斜線の向きを変えて区別する。
(左上スミから右下スミへ)
3. 上段がサーバー側、下段がレシーバー側になっているので、ポイントのコールは上段→下段に行う。
4. サービス順が決定したら、前もってチーム名を全部記入しておくとう便利です。

「テニス練習会」開催 および「コート」開放

- ・開催日：5/19・5/26 ※1
- ・開催場所：大宮けんぽグラウンド
(テニス1番・2番コート)
- ・開催時間：12:30～14:00
- ・対象者：被保険者および小学生以上の家族
※初心者および初級の方
- ・講師：テニス部門体育奨励・実行委員
- ・受付時間：9:00～12:00
(テニス大会本部) ※2



初心者大歓迎！
気軽にテニスを楽しんで下さい



(練習会の内容)

初心者と初級者
2コートに分けて
行います！



レベル別の
基本レッスンです



※1 天候不順の場合、順延日に開催いたします
大会開催中(全日程9時30分以降)、1番・2番コートを開放(テニス練習会実施時間を除く)しております
【対象者：「テニス練習会」と同じ】

(皆様が気持ち良く利用できるようコートは譲り合ってください)

・初心者および初級者以外は1番2番コートの利用は出来ません

※2「テニス練習会」および「コート開放」
(受付時間に制限なし)の参加・利用については、
当日【テニス大会】本部にて受付を行います
(事前申込の必要はありません)

出版健康保険組合 保健施設事業課
03-3292-5004

～「マイヘルスウェブ」のご登録についてのご案内～

個人向け健康管理支援サイト「マイヘルスウェブ」では、ご自身の健康情報をPCやスマートフォンで、いつ、どこでも閲覧できるほか、組合主催のスポーツ大会等に参加するとポイントが付き、ポイントがたまると抽選でQUOカード（10,000円）や図書カード（2,000円）が当たります。ご登録いただいている方は、是非、この機会にご登録をお願いします。

「マイヘルスウェブ」のご案内

ご覧いただくのはこちらから

URL [「https://www.phia.or.jp/checkup/my-health-web/」](https://www.phia.or.jp/checkup/my-health-web/)

初回登録（ログイン）：500 p
スポーツ大会等へ参加：都度 50 p



ご登録はこちらから

※ご登録の際は、健康保険証をご用意ください。

（今後、マイナ保険証利用に伴い、登録方法が変更になります。

その際は、ホームページ等で改めてご案内いたします。）



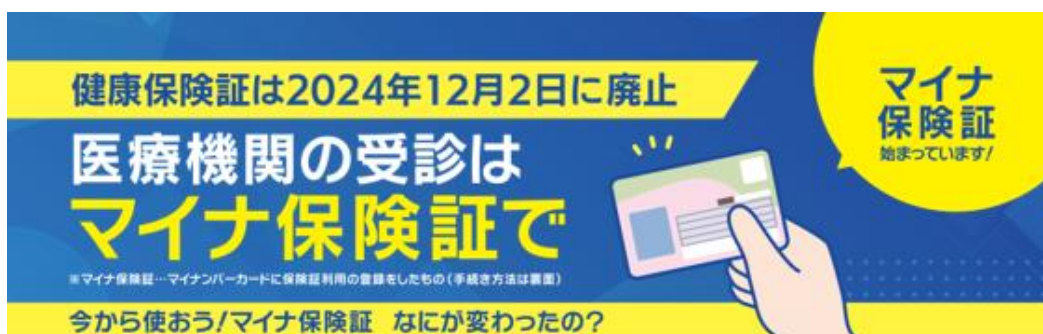
ご登録方法などの問い合わせ

ヘルプデスク（土・日・祝日を除く平日午前9時～午後5時）

TEL 03-5213-4467

事業管理部（土・日・祝日を除く平日午前9時～午後5時）

TEL 03-3292-5009



別冊
1

医療情報の共有化で質のよい医療が受けられます!!

マイナ保険証を使って受診すると、初めての医療機関でも特定健診や薬剤・診療情報が医師等と共有でき、より適切な医療が受けられます。（本人が同意した場合のみ）

別冊
2

手続きなしで高額な窓口負担が不要に!!

マイナ保険証で受診すると、限度額適用認定証がなくても、本人が同意すれば高額医療費制度に基づき限度額を超える医療費の立替払いが不要となります。健保組合への手続きは必要ありません。